

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] A病院におけるRapid Response Team介入症例における実態調査

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 村松武明（看護部・看護師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2026年5月19日～2028年3月31日

目的：Rapid Response Team（RRT：入院患者の急変を早期に認識し対応することを目的とした院内チーム）介入症例の実態を把握し、課題を検討する。これにより、重症化の予兆となる病態パターンや、効果的なRRT介入方法の構築に向けた基礎資料を得ることを目的とする。

方法：カルテからの情報収集をもとに実施する観察研究

■ 対象となる患者さん

2025年4月～2027年3月にA病院でRRT介入が実施された全症例

研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、介入契機（相談、ラウンド抽出等）、相談および対応内容、病態分類、重症度、転帰等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

村松武明 看護部

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971